

大草谷津田いきものの里 自然観察会

草花遊び

山岸文子（千葉市）

日 時：2012年7月1日（日）10：30～12：00 天候：晴

参加者：大人21名 子ども10名

担当指導員：佐藤 一枝、山岸 文子

開始までの待ち時間を楽しんで頂こうと、除材したマダケを利用し“七夕飾り”を用意した。皆ニコニコして短冊を紙縫りで笹につけた。大草は今、オニヤンマ、ムラサキシジミなど虫たちの活躍も真っ盛り、ヘイケボタルももうすぐ飛びますよと現況を報告。

今回のテーマ“草花遊び”、野の花を溢れんばかりに生けた草の籠、シュロの葉の金魚・ヘビ・熱帯魚を見てもらった後、観察地へ。アオダイショウやオオヒラタシデムシを見付けて足が止まる。やはり子どもたちの興味は動物か…

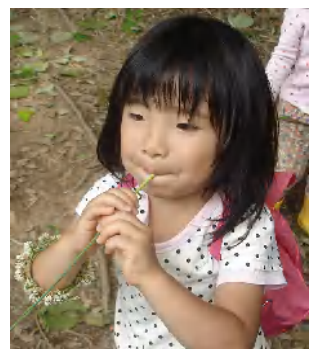
田んぼのそばまで来て2班に分かれる。

1班 シロツメクサでブレスレット作り

2班 クズの葉柄でムカデ作り

根気強く続ける子ども。親子三世帯の参加者も多く、昔を懐かしんで教え合い乍ら、器用に編んでいく。ヤツデの葉でウサギの顔、クヌギの葉でミミズク、ヤツデの葉2枚あわせて帽子、ムカデ、ティアラやブレスレットと作品がブルーシートに並べられていく。一方で飽きてしまった子どもと、オオバコの花ですもう、カタバミの葉で10円玉磨き、ツリバナの葉（複葉）で、イロハニコンペイトウ（ほへと）…。クズの葉鉄砲（パン！）、オンドコロの実を鼻の頭につけて、「ピエロみた～い」と笑いあう。クズの蔓で縄跳びと遊び発見した子どもも…。笹舟もカヤツリグサでも遊びたいのに時間が迫ってくる。指導員の摘んできた、アシの芽で、アシ笛に挑戦！ 草笛にも挑戦！…音色が響く…

♪カエルのうたが-----♪ と 大合奏 をしてフィナーレ！！



参加者の感想

○身近な遊び道具を再発見した。○色々作り方があるのに感心した。○久々に自然に触れて楽しかった。○あつという間だった。

（私もつくづく思う。多彩な草花ができるなんて佐藤さんは魔女？
それとも永遠の少女かしら？ と）